



▲思い思いの滑りを楽しむ来場者

## 一足早く ぺったんぺったん

おもちつき

12月11日(火)、登別子育て支援センターで『おもちつき』(市主催)が行われ、親子30組が参加しました。

ほかほかと湯気を立てるもち米が臼に入れられると、子どもたちは興味津々。お手伝いとして参加したお父さんたちの手を借りながら、小さな杵を振るって一生懸命餅をつきました。

ついた餅は、お母さんと一緒に試食。つきたての餅に砂糖じょうゆをまぶして頬張ると、子どもたちは「おいしい」と歓声を上げていました。

12/11



▲餅つきを笑顔で楽しむ子どもたち

## いざ 白銀のゲレンデへ

カルルス温泉サンライバスキー場オープン

12月15日(土)、カルルス温泉サンライバスキー場がオープン。ゲレンデは、この日お待ちわびた1千569人のスキーヤーやスノーボーダーでにぎわいました。

この日は第3リフトのみ運行。ホワイトコースは、積雪40センチの粉雪で絶好のコンディション。来場者は雪の感触を確かめながら、思い思いに滑りを楽しんでいました。

営業は、3月20日(木)までを予定。時間は9時～16時で、2月までの土・日曜日・祝日は17時まで営業します。

節電のためナイター営業は行っていません。

12/15

## 市民や観光客を光で魅了

JR登別駅前シンボルオブジェ『光のしずく』、

泉源公園イルミネーション点灯

11月25日(日)、JR登別駅前で、登別地区のまちづくりに取り組む『登別まちづくり促進期成会』が設置したシンボルオブジェ『光のしずく』が点灯しました。

同期成会によるシンボルオブジェの点灯は、今冬で13回目。10年前から『光のしずく キラキラ マチに』をメインテーマに、光のしずくをかたどったイルミネーションの光がまちを照らしています。

また、12月1日(土)には、登別温泉町の泉源公園で、登別観光協会が毎年この時期に実施しているイルミネーションが点灯。湯けむりが広がる中、公園の樹木や手すりが見事にライトアップされ、市民や観光客を喜ばせています。

この光の競演は、JR登別駅前が2月28日(木)まで、泉源公園は3月31日(日)まで、それぞれ日没から23時まで楽しむことができます。

11/25



▲(上) 登別駅前 (下) 泉源公園